

報 告

ソフォモアセミナーにおけるBLOGリンクの活用

A Groupware Tool by Bookmarklet in BLOG for the Sophomore Seminar

藤 本 孝一郎*
KUJIMOTO, Ko-ichiro

概要：経済学部 of ソフォモアセミナーの授業運営に、WEB 上の BLOG を採り入れ、ブックマークレットによるグループ学習の新たな試みを実践した。Web 上の BLOG サービスを利用して演習授業を支援し、協同作業や発表・コミュニケーションおよび授業全体の進行管理を効果的に進める手法である。

【キーワード】 演習授業, コラボレーション, bookmarklet, BLOG, 教育実践システム

はじめに

城西大学経済学部のソフォモアセミナーの演習授業を支援するために、Web 上の BLOG サービスを活用する方法を考案した。セミナー員の調査結果を BLOG のリンクを通じて協同することにより、クラス全体の成果発表に利用する方法を核とした手法である。本年度は特に利便性の高いブックマークレットによる進行管理を試みた。

1. 演習授業と協同作業

1.1 BLOG

昨年、国内のポータルサイトで BLOG（ブログ）を利用した授業運営を試みた。その後 BLOG 利用者の増加とともに、採用技術も向上した。本年度は、BLOG のトラックバック技術を利用した授業運営を試みた。一般に人間の協調作業を支援する技術はグループウェア（Groupware）と呼ばれる。BLOG の持つ特性に注目すると、グループウェア・アプリケーションにとって新しい利用方法が考えられる。そこで BLOG の情報技術を共同作業を支えるツールとして授業管理に利用することを考えた。

* 城西短期大学

1.2 BLOG の機能と演習授業

BLOG は、個人の考えや論評等を書き加えた記事が時系列に配置されている Web サイトが多いが、厳密な定義はない。また、別の BLOG の特定記事へのリンクを設定する相互参照（トラックバック）が多く利用されている。その結果、WEB 上のコミュニティ内での人気トピックスには、リンクが集中するメカニズムとなっている。近年、ブログによる情報閲覧が広がり、新しいマスメディアの一種として浸透しつつある。

従来より情報技術を利用した協同作業による学習の効果的手法について検討してきた。その一つに組織を構成する各人の共同作業支援の研究分野がある。そこで昨年度に続きゼミ参加者各自の、調査研究の基礎的学習と、クラス全体としての業績形成という授業方法に BLOG 利用とその活用を考えた。

2. BLOG を活用した学習支援方法

2.1 目的と方法

WWW 技術の理解を伴う情報リテラシーの学習支援を基礎的目的とした。そのために情報技術の基礎的理解と社会的な経済問題を探求することをテーマとした。Web 上のアクセスできるサイトを利用し、前期は主として情報技術の概論を、休暇前の課題提示を経て、後期は各人の収集資料をまとめ、後期に各人テーマの発表会を実施した。

2.2 環境と準備

本年度コンピュータ室の環境は、後期は新しいシステムとなり、前期・後期の始めに、システム利用の指導の時間を要した。前期には BBS（電子掲示板）や webmail、ホームページ作成の指導を行った。後期は BLOG サイトの構築とトラックバックの実習という形で、操作指導そのものを絞った。

担当ソフトウェアセミナー授業で、年度内前期・後期として各到達目標を示した。前期は、あらかじめ Web 上のグループウェアサービスサイトおよび BLOG サイトを利用し、グループホームを準備しておく。メンバーリストに担当者アドレス番号と名前を登録する。さらに自由テーマで、パワーポイントによる各人の発表テーマプレゼンテーションを実施した。後期は、新システムによる基本的なプレゼンテーションおよび BLOG サイトの作成と、WEB 上での作品提出を求めた。

3. 運 用

3.1 準 備

授業全体を次のような過程で構成した。週1日1時限で課題を提示し質問・指導に応える体制をとった。各授業期間で一定の目標設定を行い運用した。他、補講期間を利用し進度調整を行った。

3.2 教授者と受講者

はじめに授業方針・学習論点を提示し、このとき専門用語等をテキストでの確認も行う。グループホームを形成し、サイトのメンバーリストを作成する。進度はBBSおよび、グループホームによって作業進行を示す。各グループ構成員は、相互に作業データをやりとり確認後、最終集約データとし、ホームページに保存する。

3.3 ブックマークレット

本年度はブックマークレットによるトラックバックの活用を試みた。ブックマークレット(bookmarklet)は、Webブラウザのブックマークに登録することのできる、JavaScriptで記述されたスクリプトをいう。従来の方法では多人数のトラックバックの活用のためにはWebページの閲覧が前提となるため、別作業でまとめる作業が負担であった。ブックマークレットによれば閲覧中のページへのリンク先ブログの投稿ページを呼び出し等、手作業で行なうと数ステップかかる作業が一括で可能となり、授業管理の負担が軽減された。ポータルサイトによってはブラウザにツールバーとして機能を追加することができる。今回は2つのポータルサイトを利用した。なおブックマークレットは、JavaScriptというWebブラウザなどでの利用に適したプログラムに登録して使うもの全般を指し、簡単なブログの投稿以外にも、さまざまな機能が実現できる。

4. 結果と検討

一応の進行を経た段階での中間評価を検討した。例年、学生の遅刻や出欠状況の影響があったが、WEB上での指示により進度の遅れを防ぐことができた場合もあった。しかし操作等習熟度への影響は避けることができなかった。

- 教授者からは、WWW知識の基礎能力と操作技術のばらつきの調整への配慮が必要となった。やはり下準備（ページ更新や、指示登録など）に手間がかかった。
- 授業進行過程をWEB上で確認でき、授業へのフィードバックが可能になった。
- 後期で新システムに移行した段階で、従来のポータルサイトの利用が不完全になったため、別

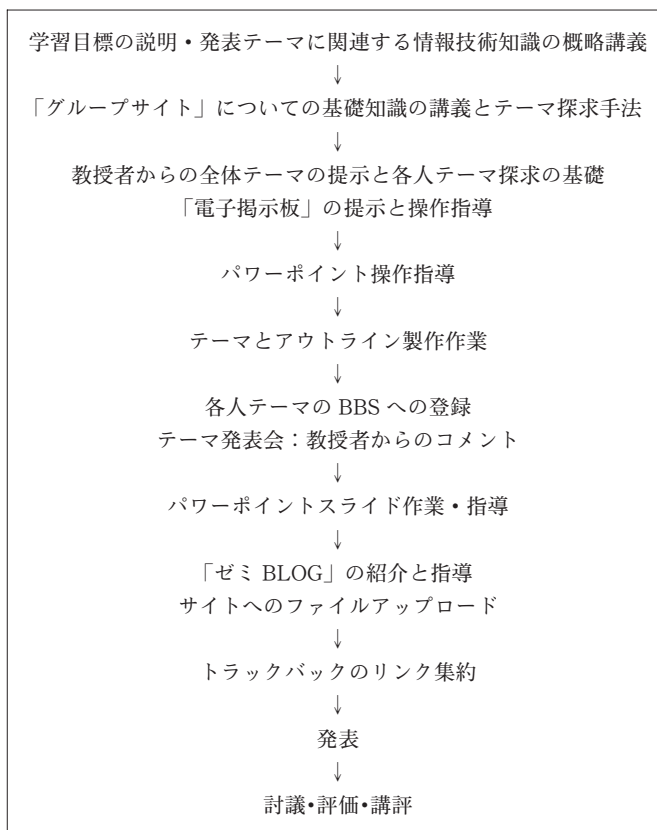


図1 授業概観

のポータルサイトでブックマークレットを最後に利用した。

- 最終的にセミナー全体の BLOG が形成されたが、進度のばらつきのため個人の BLOG 完成に至らない者も生じた。
- メール情報などセキュリティに若干の不安があった。
- 無料サービスの条件である、広告データに配慮が必要であった。

おわりに

本年度に入り、各種ブログ運営支援サービス・ツールの一層の普及がみられた。さらにビジネスブログなど、企業実務にも浸透しブログ・コンテンツ・マネジメントシステム（CMS）が登場している。

今後もブログの少人数制授業への活用について、情報技術による協同作業という視点からより発展させたい。また本年度の情報システムの更新を受け、今年度の教訓を活かし、新しい教育手法の開発と、評価手法の探求を進めてゆきたい。

参考文献

- (1) 総務省編「情報通信白書〈平成16年版〉」ぎょうせい（2005年）
- (2) インターネット協会「インターネット白書2002」インプレス（2002年）他

(Received Feb. 28, 2006)

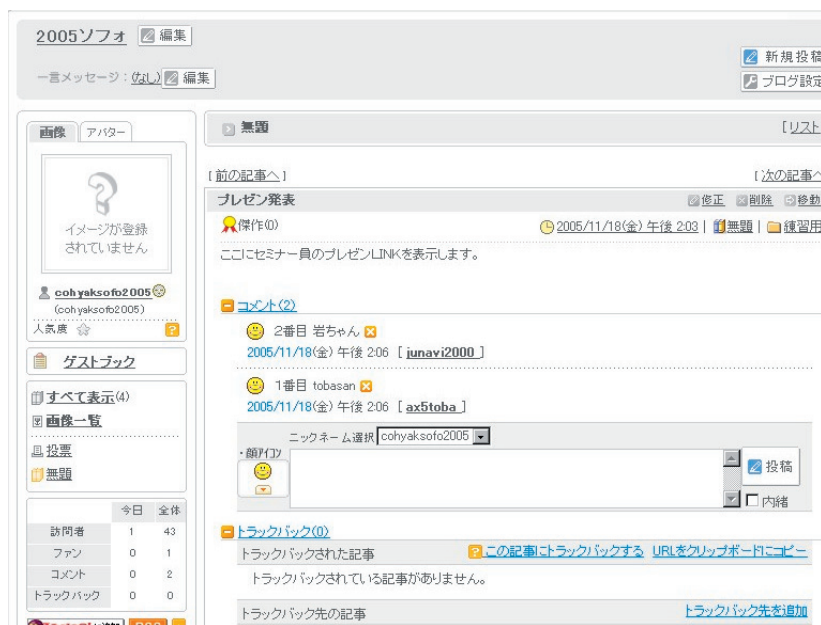


図2 BLOG サイト（ホーム画面，前期利用サイト）の一部

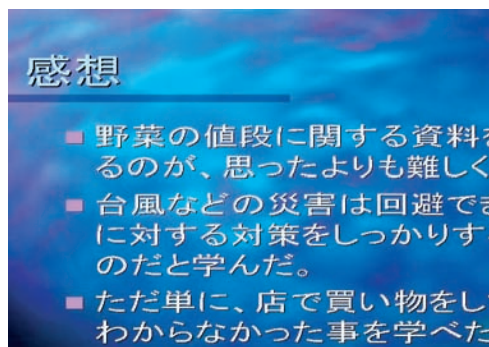


図3 リンク先ページ（学生作品の一部）

新しい記事を投稿します。

タイトル(必須) カテゴリ: Weblog

ジャンル

本文 TEXTエディター HTMLエディター

■ 概要文(Description) ?

■ 本文 ? 84文字

記事内にリンク: 検索リンク 色: 黒 サイズ: 3 太字 斜体

```
<a title="" href="http://blog.yeah.ne.jp/admin.php?fid=newentry" target="_blank"></a>
```

調べよう:

図4 ブックマークレットのスク립ト

2005ソフォモアの課題 お気に入りブログに登録

無題 すべて表示

感想
最後に感想です

その他の最新文章 すべて表示

記事がありません。

最新の画像 すべて表示



感想



まとめ



病気の感染

今日 全体

1	43
0	0
0	0
0	0

1) RSS

◀ 2月 ▶

木	金	土
2	3	4
9	10	11
16	17	18

図5 ブックマークレットを利用した, BLOG ホーム